



学校だより

# かさぎ6月号

令和2年

6月

曾於市立笠木小学校



## 褒めて育てる 叱って育てる

校長 野村 佳史

小学校に入学して初めて一輪車に乗った1年生。中には少しずつコツをつかみ始め、数メートルも進める子供もいます。改めて、子供たちの成長の速さには驚かされます。「先生、見ててね、いくよ。」と言って一輪車をこぎ始めます。でも、まだまだ練習中、途中でバランスを崩して転んでしまいます。痛いだろうなあと思って見ているのですが、痛みよりもできた喜びの方が勝っているのでしょうか。痛い顔一つせず、また、スタート地点に戻り一輪車に乗り始めます。その様子を見ている私は「すごい。上手だね。」と思わず拍手をしまいます。

子育てにおいて、褒めて育てることは必要だと分かっているにもかかわらず、的確な言葉が出てこないことが多いのではないのでしょうか。親として子供を見ていると、つい、注意することばかりが目についてしまいがちです。その方が声をかけやすいからかもしれません。しかし、「先生、見ててね、いくよ。」という言葉からも分かるように、子供たちは認めてほしいと思っているのです。例えば、運動会や持久走大会など、保護者が見ている行事になると、子供たちは日頃の練習以上の力を発揮します。これは、自分の頑張りを保護者に見てほしいという気持ちの表れだと思います。子供を褒めるためには、当たり前のことですが、毎日子供と向かい合うことが必要です。一緒に生活しているとなかなか気付かないこともあるかもしれませんが、子供は間違いなく少しずつ成長しています。日常の中で**日々の成長に気付こうと意識することから始め、よいところを具体的に言葉にすること**（「いい返事だね。」「手伝ってくれたおかげで本当に助かったよ。」など）を積み重ねることが大切だと思います。

一方、叱ることについてはどうでしょうか。叱ることは簡単なようで意外と難しいものです。子供たちが危険な行為をしたり、友達をいじめたりといった間違っただけの行為をした場合は、当然叱らなければならないでしょう。ただし、上手に叱れば教育的効果は生まれますが、叱り方を間違えると効果が上がらないどころか子供の心を傷つけたり、反発を招いたりして、良好な関係を損なうことになるかもしれません。**叱ることは、感情にまかせて相手を責める「怒る」ことではありません。**ですから、子供の人格を否定するような、例えば、「なんでそんなこともできないんだ。」とか、「だから、だめなんだ。」というような言葉は慎まなければなりません。**叱ることは、こうあってほしいという期待が背景になくしてはならないのです。**

つまり、褒めることも叱ることも、愛情を持って子供たちを肯定的に見ているからこそできることなのです。子供たちのよさをしっかりと認め、褒めるときは大いに褒め、叱るときは毅然として叱り、これからの社会をたくましく生き抜く子供たちを共に育てていきましょう。



## 春の一日遠足

6月5日（金）に全校で平川動物公園に行きました。前日までの雨が嘘のような晴天で、いろいろな動物たちを見たり、みんなで広場で遊んだりすることができました。とても楽しい思い出ができました。



## 避難訓練（地震）6月7日

地震発生を想定した避難訓練を実施しました。子どもたちには予告なしの訓練でしたが、素早く机の下に隠れたり、静かに避難することができました。

自然災害はいつ起きるかわかりません。「備え」が大切です。御家庭でも災害時の行動について話し合ってください。



## 芋植え体験学習(5/27)

保護者の豊永さんを講師に招き、3種類の芋苗を植えました。大切に愛情込めて育てていきます。交流している山形県あつみ小へも苗を送りました。



## リサイクル活動(5/30)

P T A 事業施設部を中心に回収・分別作業を行いました。皆様の御協力のおかげで、たくさんの資源が集まりました。ありがとうございました。



## 田植え(6/19)

J A そおの方々の協力をいただいて、田植えをしました。目印に沿って植えましたが、なかなか難しかったようです。いい経験となりました。



## 7月の行事予定と目標

- 6日（月）校内水泳大会・学級P T A 学校保健委員会  
家庭教育学級（心肺蘇生法）
- 7日（火）市教委訪問 さんпей号  
芸術鑑賞会ワークショップ
- 11日（土）土曜授業日 親子読書活動  
保護者引き取り訓練
- 14日（火）人権の花中間観察会  
さんпей号（返却のみ）
- 22日（水）・27日（月）・28日（火）  
保護者面談
- 31日（金）終業式・大掃除・学級活動

### 生活目標

- 1学期のしめくくりをしよう

### 保健目標

- 夏の病気を予防しよう

水泳学習が始まり、子どもたちの歓声がプールに響いています。「早寝・早起き・朝ごはん」を心がけ、万全の体調で水泳学習に参加してほしいです。



## 夏季休業期間の短縮について

臨時休業による学習内容の未履修を解消するために、曾於市では、夏季休業期間を短縮し、7月末までを授業日とすることとなりました。1学期の終業式が7月31日となります。

地域の皆様の御理解と御協力をお願いいたします。